

# 令和5年度 事業報告書

## 1 機構関係

### (1) 雇用奨励金の実施

観察所に登録された協力雇用主が、保護観察対象者等を雇用した実績に応じ、雇用奨励金、総額 633,000 円を対象 18 社（延雇人員 34 名）に支給した。

### (2) 犯罪予防を図るため世論の啓発及び広報事業等の実施

第 73 回“社会を明るくする運動”兵庫県推進委員会、兵庫県更生保護大会準備委員会に参画・助成をした外、兵庫県刑務所出所者等就労支援協議会、更生保護団体連絡協議会に参画し、関係者との連携強化を図った。

また、兵庫県暴力団離脱者就労対策協議会にオブザーバーとして参画する等、幅広く広報や連携を図った。

### (3) 総会・理事会等

令和 5 年 4 月 25 日 機構事務所において、理事会（書面表決）開催

令和 5 年 5 月 17 日 神戸市産業振興センター 9 階会議室において、通常総会開催

令和 6 年 2 月 14 日 機構事務所において、理事会（書面表決）開催

令和 6 年 2 月 28 日 機構事務所において、臨時総会（書面表決）開催

## 2 法務省関係 「更生保護就労支援事業（兵庫県）」

### (1) 就職活動支援業務

毎月の支援開始人数の累計 101 名、年間の支援人数の累計 119 名であり、新型コロナウイルス感染症流行前の支援人員が、概ね 190 名前後であったことと比較すると大きく減少しており、現在に至るも回復基調に復していないが、国の目標 120 名はほぼ達成した。

### (2) 職場定着支援業務

毎月の支援開始人数の累計 50 名、年間の支援人数の累計 63 名であり、就職活動支援業務と同様、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく影響したことで、国の目標 80 名には及ばなかった。

### (3) 就労支援セミナーの実施 7 回開催 対象者参加数 11 名

## 3 兵庫県関係 「保護観察対象者等雇用拡大促進事業」

### (1) 協力雇用主拡大事業及び事業主に対する支援

ア 新規協力雇用主開拓 73 社（前年度 60 社、拡大事業は順調に推移している。）

イ 既存協力雇用主連絡実施回数 230 社、550 回

ウ 協力雇用主研修 2 回、12 社参加

エ 刑事施設見学会 2 回、19 社参加

オ 刑事施設開催の企業説明会への協賛 3 回、9 社参加（本年度より支援開始）

### (2) 更生保護就労支援講演会の開催

兵庫県・神戸保護観察所・当機構による兵庫県就労支援シンポジウムを兵庫県農業共済会館で開催、協力雇用主・保護司・更生保護関係者等 155 名が参加し、好評のうちに閉会した。

### (3) 「更生保護就労支援だより」の発行

「更生保護就労支援だより」を年 3 回発行、1 回 3,500 部を関係者に配布し、活動報告や事業への理解を得ることに努めた。